

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【公表番号】特表2013-536866(P2013-536866A)

【公表日】平成25年9月26日(2013.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-052

【出願番号】特願2013-527302(P2013-527302)

【国際特許分類】

A 01 N	43/56	(2006.01)
C 07 D	231/38	(2006.01)
A 01 N	43/42	(2006.01)
A 01 N	43/80	(2006.01)
A 01 N	55/02	(2006.01)
A 01 N	47/38	(2006.01)
A 01 N	43/40	(2006.01)
A 01 N	59/20	(2006.01)
A 01 N	47/34	(2006.01)
A 01 N	43/54	(2006.01)
A 01 N	37/34	(2006.01)
A 01 N	43/90	(2006.01)
A 01 N	43/84	(2006.01)
A 01 N	43/36	(2006.01)
A 01 N	47/12	(2006.01)
A 01 N	37/46	(2006.01)
A 01 N	47/04	(2006.01)
A 01 N	43/28	(2006.01)
A 01 N	43/653	(2006.01)
A 01 N	47/24	(2006.01)
A 01 P	3/00	(2006.01)

【F I】

A 01 N	43/56	C
C 07 D	231/38	C S P Z
A 01 N	43/42	1 0 1
A 01 N	43/80	1 0 3
A 01 N	55/02	G
A 01 N	47/38	B
A 01 N	43/40	1 0 1 D
A 01 N	59/20	Z
A 01 N	47/34	A
A 01 N	43/54	G
A 01 N	37/34	1 0 4
A 01 N	43/90	1 0 4
A 01 N	43/40	1 0 1 J
A 01 N	43/84	1 0 1
A 01 N	43/36	A
A 01 N	47/12	Z
A 01 N	37/46	
A 01 N	47/04	1 0 1
A 01 N	43/90	1 0 1

A 0 1 N	43/28	
A 0 1 N	43/653	B
A 0 1 N	43/653	G
A 0 1 N	43/54	A
A 0 1 N	47/24	G
A 0 1 N	43/653	Q
A 0 1 N	43/40	1 0 1 E
A 0 1 P	3/00	

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月20日(2014.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

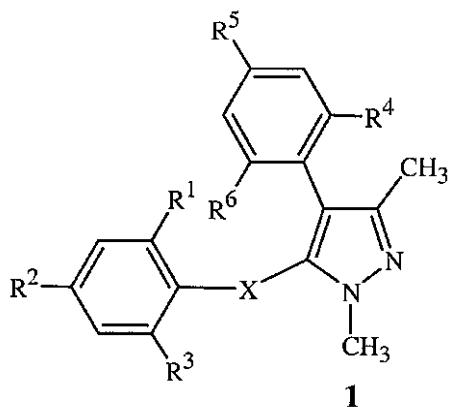
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 式1:

【化1】



(式中、

Xは、CHOH、OまたはNHであり；

R¹はハロゲンであり；R²は、H、シアノ、ハロゲンまたはC₁～C₂アルコキシであり；R³は、Hまたはハロゲンであり；R⁴はハロゲンであり；R⁵は、H、シアノ、ハロゲンまたはC₁～C₂アルコキシであり；そしてR⁶はHまたはハロゲンである)

の化合物、そのN-オキシドおよび塩から選択される少なくとも1つの化合物および

(b) 少なくとも1つの追加の殺菌化合物を含む殺菌組成物。

【請求項2】

式1において、

R³がHまたはFであり；そしてR⁵が、シアノ、F、Clまたはメトキシである、
請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

成分（a）が、

N , 4 - ビス (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - プロモ - 4 , 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - プロモ - 4 , 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - プロモ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - プロモ - 4 , 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (4 - クロロ - 2 , 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - [5 - [(4 - クロロ - 2 - フルオロフェニル) アミノ] - 1 , 3 -ジメチル - 1H - ピラゾール - 4 - イル] - 3 , 5 -ジフルオロベンゾニトリル、

N - (2 - クロロ - 4 , 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - [5 - [(2 - クロロ - 4 , 6 - ジフルオロフェニル) アミノ] - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 4 - イル] - 3 - フルオロベンゾニトリル、

4 - [[4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - イル] オキシ] - 3 , 5 - ジフルオロベンゾニトリル、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 , 4 - ジクロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 , 6 - ジフルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1 , 3 -ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 - (2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 1 , 3 -ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - メタノール.

N - (2 , 4 - ジクロロ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン

4 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - N - (2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン

4 - (2 , 6 - ジフルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - N - (2 , 4 , 6 - トリフルオロフェニル) - 1 H - ピラギール - 5 - アミン

4 - [[1 , 3 - ジメチル - 4 - (2 , 4 , 6 - トリフルオロフェニル) - 1 H - ピラ
イド] - 5 - イル] オキシ] - 3 - 5 - デフルオロベンゾニトリル

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1 - 3 - ビンチリ - 1 H - ピラギール - 5 - アミン

4 - (2 - プロモ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1 - 3 - ビンチル - 1H - ピリジル - 5 - アミン、

N - (2 - プロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 - 3 - ビノキリル - 1H - ピリジル - 5 - アミン、

4 - (2 - プロモ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - プロモ - 6 - フルオロフェニル) - 1 - 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - プロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン、

1,3-ジステル-1H-ビラツール-5-アミノ、
N-(2-プロモ-6-フルオロフェニル)-4-(2,6-ジフルオロフェニル)-

1 , 3 - シメチル - 1 H - ヒラゾール - 5 - アミン、
 N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - フルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1 , 3 - ビ (ピリジン - 1 ハイドロ - 1 P) ピリジン - 5 - ニトリル

N - (2 - プロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - フルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1 , 3 - シメチル - 1 H - ヒラゾール - 5 - アミン、

ール) - 1, 3-ジメチル-1H-ビラゾール-5-アミン、
N-(2-ブロモ-6-フルオロフェニル)-4-(2-クロロ-4-メトキシフェニ

ル) - 1 , 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン、および
N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 , 4 - ジフルオロフェニル) -
1 , 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン
からなる群から選択される化合物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

成分 (b) が :

- (b 1) メチルベンズイミダゾールカルバメート殺菌剤 ;
- (b 2) ジカルボキシimid殺菌剤 ;
- (b 3) 脱メチル化阻害殺菌剤 ;
- (b 4) フェニルアミド殺菌剤 ;
- (b 5) アミン / モルホリン殺菌剤 ;
- (b 6) リン脂質生合成阻害殺菌剤 ;
- (b 7) カルボキサミド殺菌剤 ;
- (b 8) ヒドロキシ (2 - アミノ -) ピリミジン殺菌剤 ;
- (b 9) アニリノピリミジン殺菌剤 ;
- (b 10) N - フェニルカルバメート殺菌剤 ;
- (b 11) キノン外部阻害殺菌剤 ;
- (b 12) フェニルピロール殺菌剤 ;
- (b 13) キノリン殺菌剤 ;
- (b 14) 脂質過酸化阻害殺菌剤 ;
- (b 15) メラニン生合成阻害 - レダクターゼ殺菌剤 ;
- (b 16) メラニン生合成阻害 - デヒドラターゼ殺菌剤 ;
- (b 17) ヒドロキシアニリド殺菌剤 ;
- (b 18) スクアレン - エポキシダーゼ阻害殺菌剤 ;
- (b 19) ポリオキシン殺菌剤 ;
- (b 20) フェニルウレア殺菌剤 ;
- (b 21) キノン内部阻害殺菌剤 ;
- (b 22) ベンズアミド殺菌剤 ;
- (b 23) エノピラヌロン酸抗生物質殺菌剤 ;
- (b 24) ヘキソピラノシリル抗生物質殺菌剤 ;
- (b 25) グルコピラノシリル抗生物質 : タンパク質合成殺菌剤 ;
- (b 26) グルコピラノシリル抗生物質 : トレハラーゼ・イノシトール生合成殺菌剤 ;
- (b 27) シアノアセトアミドオキシム殺菌剤 ;
- (b 28) カルバメート殺菌剤 ;
- (b 29) 酸化的リン酸化脱共役殺菌剤 ;
- (b 30) 有機スズ殺菌剤 ;
- (b 31) カルボン酸殺菌剤 ;
- (b 32) 芳香族ヘテロ環式殺菌剤 ;
- (b 33) ホスホナート殺菌剤 ;
- (b 34) フタルアミド酸殺菌剤 ;
- (b 35) ベンゾトリリアジン殺菌剤 ;
- (b 36) ベンゼン - スルホニアミド殺菌剤 ;
- (b 37) ピリダジノン殺菌剤 ;
- (b 38) チオフェン - カルボキサミド殺菌剤 ;
- (b 39) ピリミジンアミド殺菌剤 ;
- (b 40) カルボン酸アミド殺菌剤 ;
- (b 41) テトラサイクリン抗生物質殺菌剤 ;
- (b 42) チオカーバメート殺菌剤 ;
- (b 43) ベンズアミド殺菌剤 ;
- (b 44) 宿主植物抵抗性誘導殺菌剤 ;

(b 4 5) 多作用点接触活性殺菌剤；

(b 4 6) 成分(a)および成分(b 1)～(b 4 5)の殺菌化合物以外の殺菌化合物；ならびに、(b 1)～(b 4 6)の化合物の塩；

からなる群から選択される少なくとも1つの殺菌化合物を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項5】

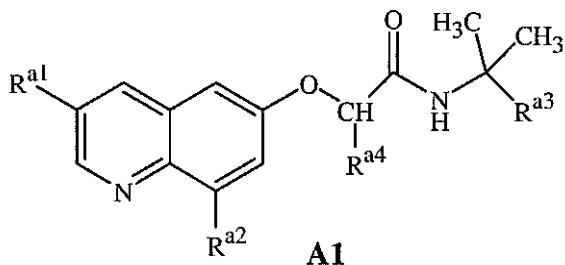
成分(b)が、アシベンゾラル-S-メチル、アルジモルフ、アメトクトラジン、アミスルブロム、アニラジン、アザコナゾール、アゾキシストロビン、ベナラキシル、ベナラキシル-M、ベノダニル、ベノミル、ベンチアバリカルブ、ベンチアバリカルブ-Iソプロピル、ベトキサジン、ビナパクリル、ビフェニル、ビテルタノール、ビキサフェン、プラストサイジン-S、ボスカリド、ブロムコナゾール、ブピリメート、カルボキシン、カルプロパミド、カプタホール、キャブタン、カルベンダジム、クロロネブ、クロロタロニル、クロゾリネット、クロトリマゾール、銅塩、シアゾファミド、シフルフェナミド、シモキサニル、シプロコナゾール、シプロジニル、ジクロフルアニド、ジクロシメット、ジクロメジン、ジクロラン、ジエトフェンカルブ、ジフェノコナゾール、ジフルメトリム、ジメチリモール、ジメトモルフ、ジモキシストロビン、ジニコナゾール、ジニコナゾール-M、ジノカップ、ジチアノン、デモルフ、ドジン、エジフェンホス、エネストロブリン、エポキシコナゾール、エタボキサム、エチリモール、エトリジアゾール、ファモキサドン、フェンアミドン、フェナリモル、フェンブコナゾール、フェンフラム、フェンヘキサミド、フェノキサニル、フェンピクロニル、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フェンピラザミン、酢酸トリフェニルスズ、塩化トリフェニルスズ、水酸化トリフェニルスズ、ファーバム、フェリムゾン、フルアジナム、フルジオキソニル、フルメトベル(flumetover)、フルモルフ、フルオピコリド、フルオピラム、フルオロイミド、フルオキサストロビン、フルキンコナゾール、フルシラゾール、フルスルファミド、フルチアニル、フルトラニル、フルトリアホール、フルキサピロキサド、ホルペット、ホセチル-アルミニウム、フベリダゾール、フララキシル、フラメトピル、ヘキサコナゾール、ヒメキサゾール、グアザチン、イマザリル、イミベンコナゾール、イミノクタジン、ヨードカルブ、イプコナゾール、イプロベンホス、イプロジオン、イプロバリカルブ、イソプロチオラン、イソピラザム、イソチアニル、カスガマイシン、クレソキシム-Mチル、マンゼブ、マンジプロパミド、マンネブ、メプロニル、メプロチルジノカップ、メタラキシル、メタラキシル-M、メトコナゾール、メタスルホカルブ、メチラム、メトミノストロビン、メパニビリム、メトラフェノン、ミクロブタニル、ナフチフィン、ネオアソジン(メタンアルソン酸第二鉄)、ヌアリモル、オクチリノン、オフレース、オリサストロビン、オキサジキシル、オキソリニック酸、オキスピコナゾール、オキシカルボキシン、オキシテトラサイクリン、ベンコナゾール、ベンシクロン、ベンフルフェン、ベンチオピラド、ペフラゾエート、亜リン酸およびその塩、フタリド、ピコキシストロビン、ピペラリン、ポリオキシン、プロベナゾール、プロクロラズ、プロシミドン、プロパモカルブ、プロパモカルブ塩酸塩、プロピコナゾール、プロピネブ、プロキナジド、プロチオカルブ、プロチオコナゾール、ピラクロストロビン、ピラメトストロビン、ピラオキシストロビン、ピラゾホス、ピリベンカルブ、ピリブチカルブ、ピリフェノックス、ピリメタニル、ピリオフェノン、ピロキロン、ピロールニトリン、キノメチオネット、キノキシフェン、キントゼン、セダキサン、シルチオファム、シメコナゾール、スピロキサミン、ストレプトマイシン、硫黄、テブコナゾール、テブフロキン、テクロフタラム、テクナゼン、テルビナフィン、テトラコナゾール、チアベンダゾール、チフルザミド、チオファネット、チオファネット-Mチル、チラム、チアジニル、トルクロホス-Mチル、トリルフルアニド、トリアジメホン、トリアジメノール、トリアゾキシド、トリシクラゾール、トリデモルフ、トリフルミゾール、トリシクラゾール、トリフロキシストロビン、トリホリン、トリモルファミド、トリチコナゾール、ウニコナゾール、バリダマイシン、バリフェナレート、ビンクロゾリン、ジネブ、ジラム、ゾキサミド、N'-[4-[4-クロロ-3-(トリフルオロメチル)フェノキシ]-2,5-ジメチルフェニル]-N-エチル-N-メチルメタ

ンイミドアミド、5 - クロロ - 6 - (2 , 4 , 6 - トリフルオロフェニル) - 7 - (4 - メチルピペリジン - 1 - イル) [1 , 2 , 4] トリアゾロ [1 , 5 -] - ピリミジン、N - [2 - [4 - [[3 - (4 - クロロフェニル) - 2 - プロピン - 1 - イル] オキシ] - 3 - メトキシフェニル] エチル] - 3 - メチル - 2 - [(メチルスルホニル) アミノ] ブタンアミド、N - [2 - [4 - [[3 - (4 - クロロフェニル) - 2 - プロピン - 1 - イル] オキシ] - 3 - メトキシフェニル] エチル] - 3 - メチル - 2 - [(エチルスルホニル) アミノ] ブタンアミド、2 - ブトキシ - 6 - ヨード - 3 - プロピル - 4 H - 1 - ベンゾピラン - 4 - オン、3 - [5 - (4 - クロロフェニル) - 2 , 3 - ジメチル - 3 - イソオキサゾリジニル] - ピリジン、4 - フルオロフェニル N - [1 - [[[1 - (4 - シアノフェニル) エチル] スルホニル] メチル] プロピル] カルバメート、N - [[(シクロプロピルメトキシ) アミノ] [6 - (ジフルオロメトキシ) - 2 , 3 - ジフルオロ - フェニル] メチレン] ベンゼンアセトアミド、- (メトキシイミノ) - N - メチル - 2 - [[[1 - [3 - (トリフルオロ - メチル) フェニル] エトキシ] イミノ] メチル] ベンゼンアセトアミド、N' - [4 - [4 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) フェノキシ] - 2 , 5 - ジメチルフェニル] - N - エチル - N - メチルメタンイミドアミド、N - (4 - クロロ - 2 - ニトロフェニル) - N - エチル - 4 - メチルベンゼンスルホニアミド、2 - [[[3 - (2 , 6 - ジクロロフェニル) - 1 - メチル - 2 - プロパン - 1 - イリデン] アミノ] オキシ] メチル] - (メトキシイミノ) - N - メチルベンゼンアセトアミド、1 - [(2 - プロペニルチオ) カルボニル] - 2 - (1 - メチルエチル) - 4 - (2 - メチルフェニル) - 5 - アミノ - 1 H - ピラゾール - 3 - オン、5 - エチル - 6 - オクチル - [1 , 2 , 4] トリアゾロ [1 , 5 - a] ピリミジン - 7 - イルアミン、ペンチル N - [4 - [[[(1 - メチル - 1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニルメチレン] アミノ] オキシ] メチル] - 2 - チアゾリル] カルバメートおよびペンチル N - [6 - [[[(1 - メチル - 1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニルメチレン] アミノ] オキシ] メチル] - 2 - ピリジニル] カルバメートから選択される少なくとも 1 つの化合物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

成分 (b) が、式 A 1

【化 2】



(式中、

R^a₁ は、ハロゲン、C₁ ~ C₄ アルコキシまたはC₁ ~ C₄ アルキニルであり；

R^a₂ は、H、ハロゲンまたはC₁ ~ C₄ アルキルであり；

R^a₃ は、C₁ ~ C₁₂ アルキル、C₁ ~ C₁₂ ハロアルキル、C₁ ~ C₁₂ アルコキシ、C₂ ~ C₁₂ アルコキシアルキル、C₂ ~ C₁₂ アルケニル、C₂ ~ C₁₂ アルキニル、C₄ ~ C₁₂ アルコキシアルケニル、C₄ ~ C₁₂ アルコキシアルキニル、C₁ ~ C₁₂ アルキルチオまたはC₂ ~ C₁₂ アルキルチオアルキルであり；

R^a₄ はメチルまたはY^a₁ ~ R^a₅ であり；

R^a₅ はC₁ ~ C₂ アルキルであり；および

Y^a₁ は、CH₂、O またはS である)

の化合物、およびその塩から選択される少なくとも 1 つの殺菌化合物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

(a) 請求項 1 に定義されている式 1 の化合物、その N - オキシドおよび塩から選択される少なくとも 1 つの化合物；ならびに少なくとも 1 つの無脊椎有害生物防除化合物または薬剤を含む組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物、ならびに界面活性剤、固体希釈剤および液体希釈剤からなる群から選択される少なくとも 1 つの追加の成分を含む組成物。

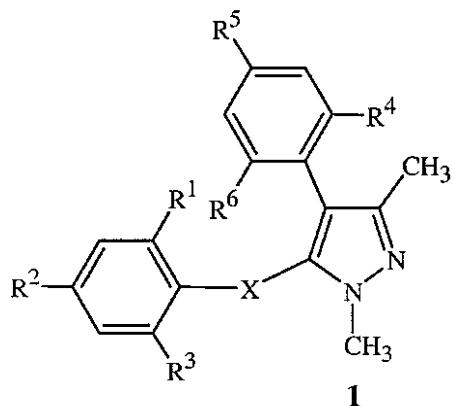
【請求項 9】

真菌性病原体によって引き起こされる病害から植物または植物種子を保護する方法であって、殺菌的に有効な量の請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組成物を植物または植物種子に施用するステップを含む、上記方法。

【請求項 10】

式 1

【化 3】



(式中、

X は N H であり；

R¹ はハロゲンであり；

R² は H であり；

R³ はハロゲンであり；

R⁴ はハロゲンであり；

R⁵ は、 H、 シアノ、 ハロゲンまたは C₁ ~ C₂ アルコキシであり；そして

R⁶ は H またはハロゲンである；が

ただし、 R¹ が F である場合 R³ は C₁ であり、 R¹ が C₁ である場合 R³ は F である) の化合物、またはその N - オキシドまたは塩。

【請求項 11】

R¹ が C₁ または B_r であり；そして

R³ が F である、

請求項 10 に記載の化合物。

【請求項 12】

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - ブロモ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、および

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1 , 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン

からなる群から選択される、請求項 10 に記載の化合物。

【請求項 13】

(1) 請求項 10 ~ 12 のいずれか一項に記載の化合物；および(2) 界面活性剤、固

体希釈剤および液体希釈剤からなる群から選択される少なくとも1つの追加の成分を含む、殺菌組成物。

【請求項14】

真菌性病原体によって引き起こされる病害から植物または植物種子を保護する方法であって、殺菌的に有効な量の請求項10～12のいずれか一項に記載の化合物を植物または植物種子に施用するステップを含む、上記方法。

【請求項15】

成分(a)が、4-(2-ブロモ-4-フルオロフェニル)-N-(2-クロロ-6-フルオロフェニル)-1,3-ジメチル-1H-ピラゾール-5-アミンである、請求項1に記載の組成物。

【請求項16】

4-(2-ブロモ-4-フルオロフェニル)-N-(2-クロロ-6-フルオロフェニル)-1,3-ジメチル-1H-ピラゾール-5-アミンである、請求項10に記載の化合物。

【請求項17】

成分(b)が、クロロタロニル、メトコナゾール、プロチオコナゾールおよびペンチオピラドから選択される、請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。